

総務委員会(7月29日～31日)

東京都北区：赤羽体育館を核としたパークゾーンについて

赤羽体育館を核としたパークゾーンについて

東京都北区：防災への取り組みについて
長久手市：「ながくて幸せのモノサシ」によるまちづくりの取り組みについて

赤羽体育館は、無料の幼児体育室や高齢者が半額で利用できるトレーニングルーム等を備え、スポーツパークゾーンの中核として区民のにぎわい拠点となりました。また、中高生の放課後の居場所づくりとして、1回100円で施設を利用できる時間帯を設けるなど工夫されており、大変参考になりました。浜松市では、避難所運営ゲーム「HUG」を用いた避難所運営訓練により大規模災害への備えに取り組み、長久手市では、幸福度を測る独自の「幸せのモノサシ」を用いて地域のつながり強化に努めており、今後のまちづくりを考える上で大いに参考になりました。
(委員長 連石武則)



東京都北区

常任委員会の視察報告

民生福祉委員会(7月29日～31日)

大田区：大田区立障がい者総合サポートセンター

「たぽーとぴあ」について

宇都宮市：共働き子育てしやすい街ランキング2018の評価について
港区：港区立特別養護老人ホーム「サン・サン赤坂」について

「たぽーとぴあ」では、相談、居住、就労支援をはじめ、発達障がい児や医療的ケアの必要な方への支援など、多岐にわたる支援がワンストップに近い形で実現されています。

昨年「共働き子育てしやすい街ランキング」で全国1位に輝いた宇都宮市では、その要因となっている市独自の子育て支援策の数々を学びました。



大田区

港区では、廃校となった小学校をリノベーションした高齢者福祉と児童厚生の複合施設を整備し、世代を超えた理解と支え合いの取り組みを進めています。(委員長 大塚忠司)

文教経済委員会(7月29日～31日)

山口市：コミュニティ・スクールの推進について

山口市

熊本市：熊本城の復旧状況と復旧計画について
鹿児島市：かごしま環境未来館について

山口市では、全ての小中学校にコミュニティ・スクールを導入しています。「やまぐち型地域連携教育」として、コミュニティ・スクールが核となり、「地域協育ネット」の仕組みを生かして各中学校区で地域のネットワークを形成し、社会総がかりで子どもの学びや育ちを支援しています。学力の2極化、教育施策の市町間での格差、教職員の取り組み格差、中学校の荒れ等、学校だけでは解決できない問題の改善に向けたさまざまな取り組みの報告がありました。今後の学校運営の在り方を考える上で参考になりました。
(委員長 生田政代)



山口市

建設水道委員会(7月29日～31日)

目黒区：目黒天空庭園の整備について

都留市：家中川小水力発電所について

豊島区：南池袋公園の整備について

目黒天空庭園は、首都高速道路ジャンクションの屋上を緑地化した庭園です。ドーナツ状の楕円形で、芝生を基礎として多くの樹木や花が植えられています。福山駅前再生ビジョンにある芝生の駅前広場のヒントになればと感じました。



写真提供：目黒区

家中川小水力発電所で発電した電気は市役所庁舎の電力として使用されています。発電量は天候に左右されず安定しており、本市への導入の可能性もあるのではないのでしょうか。豊島区では、南池袋公園をよくする会により、公園利用のルールや公園のさらなる魅力向上策が話し合われています。PFIで公募した公園内のカフェは、多くの利用者でにぎわっていました。
(委員長 大田祐介)

編集後記

令和元年も残りわずかとなりました。今年も、台風15号・19号による豪雨や浸水、大規模停電等、各地で甚大な被害が発生し、改めて、「当たり前」の生活を当たり前に送ることのできる「ありがたさ」を痛感しました。

本市では、抜本的な浸水対策に取り組んでおり、手城川流域の浸水対策が「100mm/h安心プラン」に登録されました。さらに皆さまが安心・安全に過ごせるまちになることと思います。これからも編集委員一丸となって、議会活動を分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
(宮地 毅)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

